

公正貿易チョコ 開発に力貸して

文化芸大生「資金協力を」

適正な価格取引で途上国の生産者を支援する「フェアトレード商品」「はまアトレード（公正貿易）」「まっチョコ」の開発を進める推進活動をする静岡文化



「はままっチョコプロジェクト」の説明をする日比野都美さん＝浜松市中区で

万円の資金目標を立て、七月にクラウドファンディングを始める予定だ。仕入れから製造、販売までを学生で行う県内初の試みで、「はままっチョコプロジェクト」と銘打ち、昨年十一月に始めた。二月にフィリピンで力カオを任入れっており、今後、浜松の企業と共同でチョコレートを生産製造する。

学生たちは二十一日、活動趣旨に賛同した常盤工業（市川浩透社長、中区）に招かれ、中区のホテルであった同社主催の集まりに参加した。市内六十八社、計約百十人の建設業関係者に、活動を紹介し資金の協力を呼びかけた。四年の日比野都美さん（三）は「文化芸大、そして浜松が全国のフェアトレード運動のモデルになる取り組み」と話し、三年の稲川望さん（三）は「フェアトレード商品を『知る』

から「買う」段階まできた。フィリピンと浜松、両方を盛り上げていきたい」と意気込んだ。

（大城愛）